

高野長英記念館の風景

セミ・ファイナル

西日本の猛暑 酷暑が報道される中 奥州水沢は思いのほか猛暑到来による大きな影響がなく9月を迎えることとなりました まちの駅から神社の脇を通ると 一段とセミの鳴き声が高く響いていました 先日 ラジオでセミの一生について話題となっていました 寿命が尽きかけて地面に落ちたセミ 最後の力を振り絞って暴れるセミをセミ・ファイナルということを知りました 今月はシルバーウィークがあります 人生100年 セミの一生を思うと 自らの与えられた使命を果たしたいと しみじみ感じています

【撮影：8月9日・11日 9月4日】



○ただ今開催中です(令和8年11月29日まで)

令和8年度第2回企画展「民のために生涯を捧げた男たちー寿庵と長英、それぞれの道ー」

キリシタン武士としてこの地を任された後藤寿庵 蘭学者として日本の近代化の先駆けとなった高野長英 とともに 庶民のために その生涯を捧げました